

一般社団法人日本臨床発達心理士会 2023 年度事業報告

■活動の開始

- ・4月1日、「旧士会」より事業を引き継ぎ、活動を開始

■社員(代議員)の確定

- ・4月から6月にかけて全国19支部を確立。それぞれ支部総会を実施し、代議員(法人法上の社員)を選出 代議員(社員)総数34名

■社員総会

- ・6月25日 八重洲AP会議室において定時社員総会を開催。
2022年度事業報告、会計関係計算書類を承認、定款修正案を採択し、理事17名監事2名を選出

■理事会

- ・社員総会に引き続き第1回理事会開催
代表理事3名を選出し、近藤理事長、東・尾崎両副理事長を代表理事で互選。
理事長が専務理事(事務局長)に西山、常務理事に石川・鎌田・西村の各氏を指名。
全国大会・研修・臨床発達心理実践研究編集・広報・職能職域・災害支援・危機支援・倫理の各委員会の設置規程を承認し、それぞれの委員と委員長を選任。
- ・10月15日 国際文献パブリッシングセンターにて第2回理事会開催
- ・2024年2月23日 国際文献パブリッシングセンターにて第3回理事会開催
2024年度事業計画、予算の採択
- ・2024年3月18日 「【声明】「教育・福祉に関わる心理職の雇用形態の改善を求める～東京都立学校スクールカウンセラー不再任問題をうけて～」の発出

■執行部会

- ・定例の執行部会を毎月1回 ZOOMにより計12回開催
- ・随時 メールでのやりとりの実施
- ・趙、堀江、佐藤、武田の4氏を事務局次長として任命し、執行部体制を強化

■研修会 (詳細は別紙)

- ・全国研修会13回 内 e-learning1回

総申込者数 1,834名 参加者数 1,742名 ポイント請求数 1,621名

・支部主催研修会 50回

総申込者数 2,902名 参加者数 2,755名 ポイント請求数 2,565名

・実施形態

ZOOMによるライブ配信 26回

現地対面開催 22回

ハイブリッド開催（対面現地開催＋ライブ配信） 11回

サテライト会場あり対面開催 2回

e-learning(6講座) 1回

ライブ配信＋オンデマンド配信 1回

■全国大会

・8月26日～27日 関西学院大学を主会場に第19回全国大会を開催

オンデマンド配信期間 8月26日～9月17日

・受け入れ支部 兵庫支部

・プログラム

公開シンポ 1 参加者 544 内一般参加 87名（現地参加者 72名）

企画シンポ 4

セミナーA 5

セミナーB 1

実践研究発表 6発表 2セッション

理事長挨拶、会務報告、次回開催地挨拶、SV資格説明会

・参加者 1,194名 ポイント請求者数 1,071名

・全国大会運営委員会 隔月で6回開催

・全国大会運営コア会議 隔月で6回開催

・9月17日 次期大会に向けて、全国大会運営委員会正副委員長と現地準備委員会で信州大学下見

■「臨床発達心理実践研究」

・7月 18巻1号 発行

・12月 18巻2号 発行

■広報活動

- ・士会ウェブサイトの運営 1日あたり 600名～1,000名程度の訪問者
- ・メールマガジン 140号から 163号まで発行
- ・SNSの活用

X(旧 Twitter)、Facebook、Instagram、及び note を使用したブログにて随時発信
LINE 公式にて、登録者に情報発信

- ・設立挨拶リーフ・士会ポスター・準会員ポスター作成。会員と全国都道府県・市・大学の心理学関係学部等に送付

■支部活動

- ・北海道、東北、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、東海、長野、北陸、滋賀、京都、奈良、大阪・和歌山、兵庫、中国・四国、九州・沖縄の各支部にて支部総会と支部役員会を確立。それぞれの支部役員会の元で活動を実施
- ・「新潟」地区については、執行部会等で継続審議

■テーマ別研究会

- ・「自閉症の発達論的アプローチ」「災害支援研究会」の2研究会が活動

■つながりグループ

- ・「親子早期関係支援」「子どもの居場所づくり」「地域と家庭の乳幼児発達支援」「外国に繋がる児童・生徒の発達支援の臨床現場から」「きょうだい支援の仲間集まれ!」「小児臨床発達相談(心理相談・育児相談)」「乳幼児分野」「学齢期の子どもの学習支援」「発達障害児のママ、パパ、先生を対象としたオンラインサロン(を運営する仲間)」「大人の発達障害の就労支援」「多文化・多言語で育つ子どもの発達について考える会」「ジェンダー・セクシャリティの問題と発達支援」「知的障害を持つ方の選択決定支援」「教育職としての臨床発達心理士」のグループが呼びかけられた。活動が始まっているグループもある。

■災害支援

- ・能登半島沖地震に関して義援金を募集し、531,476円が寄せられ、全額日本赤十字を通して現地に寄付した。
- ・機構と「災害支援合同本部」を立ち上げ、3月9日、金沢市にて災害支援緊急研修会を開催した。

■危機支援に関して最高裁への協力

- ・ハーグ条約に基づく子の引き渡し強制執行補助者を16名推薦し、最高裁判所の名簿に記載

■求人案内

- ・ 求人の紹介 209 件

■会員数など

2024 年 3 月 20 日現在、正会員 3,653 名 準会員 14 名

■業務委託

- ・ 事務局業務全般 株式会社国際文献社
- ・ 「臨床発達心理実践研究」発行業務 共立印刷株式会社
- ・ 研修会のオンライン配信等 株式会社コムラ

附属明細書

1. 該当事項なし